

サマリー

中国のエネルギー発展に関する第 11 次 5 カ年規画 (2006 ~ 2010 年) について

戦略・産業ユニット 国際動向・戦略分析グループ 研究員 張 悦

2007 年 4 月 10 日、中国国家発展改革委員会は、2006 年から 2010 年までのエネルギー産業発展に関する総合的なガイドラインである「中国のエネルギー発展に関する第 11 次 5 カ年規画 (以下「11・5 エネルギー発展規画」という)」を公表した。これは、2006 年 3 月に公表された「中国の国民経済及び社会発展に関する第 11 次 5 カ年規画(2006 ~ 2010 年)」の中の資源・エネルギー・環境分野に関する記述 を具体化したものである。

「11・5 エネルギー発展規画」では、2000 年から 2005 年までの第 10 次 5 カ年計画期間におけるエネルギー産業の問題点を総括した上で、2010 年までの今後 5 年間における発展方針と目標、重点的な発展分野、省エネ・環境問題についての政策が盛り込まれている。基本方針や政策の方向性は、「中国の国民経済及び社会発展に関する第 11 次 5 カ年規画」の記述と変わっていないが、2010 年時点の具体的なエネルギーの需給と構造を明確化したことが注目される。

本稿では、「11・5 エネルギー発展規画」の内容を概括し、最後にこの発表の背景についても付言することとする。

お問い合わせ先: report@tky.iecej.or.jp